

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

施設名	岡山武道館
施設所在地	岡山県岡山市北区いずみ町2-1-8

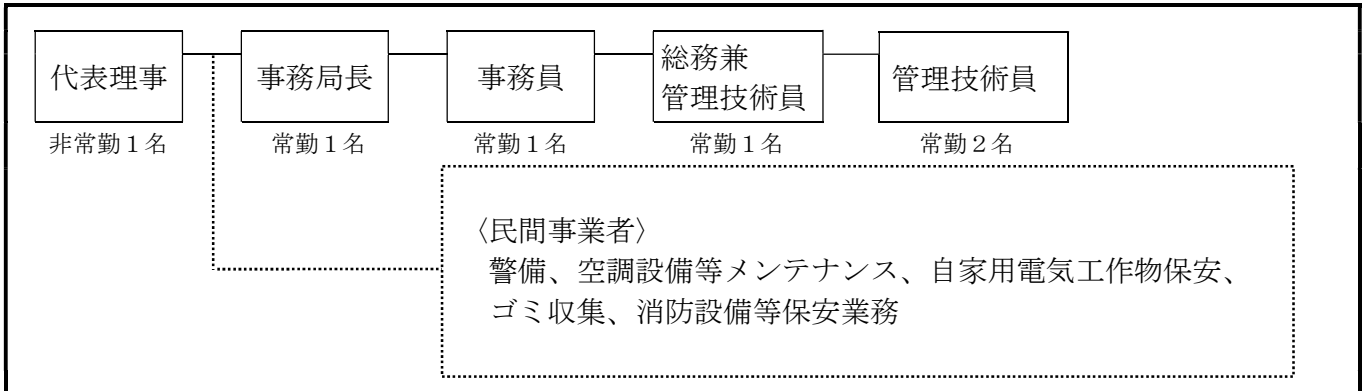
【指定管理者の概要】

名称	公益財団法人岡山県武道振興会	代表者	代表理事 藤田 長久
所在地	岡山県岡山市北区いずみ町2-1-8		

【指定管理の概要】

指定期間	令和4年4月1日～令和9年3月31日	報告期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
管理業務の内容	<ul style="list-style-type: none"> 岡山武道館の施設及び設備の利用許可等に関すること。 岡山武道館の施設及び設備の維持管理に関すること。 施設等の利用促進に関すること。 		

【管理体制の状況】



【利用等の許可の状況】

(単位：件)

		主道場	練習道場	合計
許可件数	5年度	144	246	390
	4年度	13	297	310
	増減	131	△51	80

【維持管理の業務の実施の状況】

項目	内 容
施設等の利用許可業務	・主道場：144件（31,219人） ・練習道場：246件（8,868人） ・合計：390件（40,087人）
施設等の維持管理業務	・施設等維持修繕 ・施設等保守点検 ・清掃 ・一般廃棄物処理 ・警備
自主企画事業	・武道学園 令和5年4月11日～令和6年3月8日（参加者延べ2,474人） ・中、高校剣道勝ち抜き大会 令和5年8月8日（参加者350人） ・社会人柔道優勝大会 令和5年12月5日（参加者700人）

【利用料金の収入及び減免の状況等】

(単位：円、件)

	主道場	練習道場	売店施設	合計
収入額	11,796,503	3,427,810	407,400	15,631,713
利用件数	144	246	—	390
減免額	1,545,880	0	0	1,545,880
減免理由	岡山武道館利用料金の減免規程第3条に該当するため。 (1) 仮設広告物設置…945,880円 (2) 入場料…600,000円			

指定管理者からの令和5年度事業報告概要

【管理に係る収支の状況】

(単位：円)

		5年度	対前年度増減額	4年度	備考
収入額 A		25,378,924	11,499,137	13,879,787	5年度収入額 その他の主なもの ・受取民間補助金 (IT導入) 185,900円 5年度支出額 その他の主なもの ・大会、式典時施設 利用料 582,899円
内 訳	指定管理料	7,854,815	△751,220	8,606,035	
	利用料金収入	15,631,713	11,485,961	4,145,752	
	事業収入	1,523,500	595,500	928,000	
	その他	368,896	168,896	200,000	
支出額 B		27,573,499	11,510,392	16,063,107	
内 訳	人件費	11,922,003	4,947,132	6,974,871	
	管理運営費	11,078,726	5,425,040	5,653,686	
	事業費	3,687,151	252,601	3,434,550	
	その他	885,619	885,619	0	
収支額 A-B		△2,194,575	△11,255	△2,183,320	
県への納入金		0	0	0	
実質的な県負担額		7,854,815	0	7,854,815	

【特記事項 (管理運営業務の実施状況の点検結果)】

点検項目		区分	特記事項 (評価すべき点・改善すべき点)
管理 運営 状況	①適切な施設 管理の履行	B	施設を有効に活用した適切な管理が履行されていた。
	②法令等の遵守 状況	B	関係法令に基づく義務は適切に履行されていた。
	③安全性の確保	B	施設の日常点検を行い、安全管理に努めていた。
	④財産の適切な 管理	B	施設・設備の維持修繕を実施し、適切な管理が履行されていた。
導入 効果	①利用状況	A	R4年度末に主道場が供用開始したこと、また新型コロナウイルス感染症が五類に移行したこと等に伴い、許可件数、利用者数ともに増加した。 【許可件数】 R5： 390件 ← R4： 310件 【利用者数】 R5： 40,087人 ← R4： 9,463人
	②収支状況	B	R4年度末の主道場の供用開始に伴い、収入・支出ともに増加した。
	③サービス向上	B	施設の点検・整備の実施や利用者からの要望に迅速に対応するなど、安全、安心に利用できるように努めている。
管理運営業務全般		B	協定書、事業計画書、収支計画書に基づき、適切に管理運営業務が実施されるとともに、サービス向上の取組もなされた。

※「区分」欄は、点検結果の区分。区分の内容は次のとおり

A：予定していた業務水準を上回った。

B：予定していた業務水準を概ね実施した。

C：予定していた業務水準の一部が実施できなかった。 D：予定していた業務水準を下回った。